

地球観測に関する政府間会合（GEO） 次期戦略案及びGEO閣僚級会合等の開催について

令和5年10月3日
地球観測推進部会



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

GEO閣僚級会合等（GEO WEEK 2023）の概要

GEO WEEK 2023 開催概要

日程：11月6日（月）～10日（金）

場所：南アフリカ、ケープタウン テーマ：地球対話「#TheEarthTalks」



主なイベント：GEO閣僚級会合、第19回GEO本会合

第19回GEO本会合において**GEO次期戦略（2026年～）**が採択され、**GEO閣僚級会合**においてこれを支持する「**GEO閣僚級宣言**」（ケープタウン宣言）が採択される予定である。

GEO WEEK 2023 全体スケジュール

11月6日（月）	11月7日（火）	11月8日（水）	11月9日（木）	11月10日（金）
サイドイベント	サイドイベント	第19回本会合 （1日目）	第19回本会合 （2日目）	閣僚級会合
エキシビジョン				

第19回GEO本会合について

会合の趣旨

今次会合においては**GEO次期戦略（2026年～）**が採択される予定である。

11月8日（水）
（1日目）

- オープニング
- **GEO次期戦略について（採択予定）**
- GEO閣僚級宣言案について
- パネルディスカッション

11月9日（木）
（2日目）

- GEOの実績紹介
- 地域規模から地球規模に及ぶGEOの統合的なアプローチ
- 業務連絡及び決定事項

GEO次期戦略案の概要（1）

趣旨

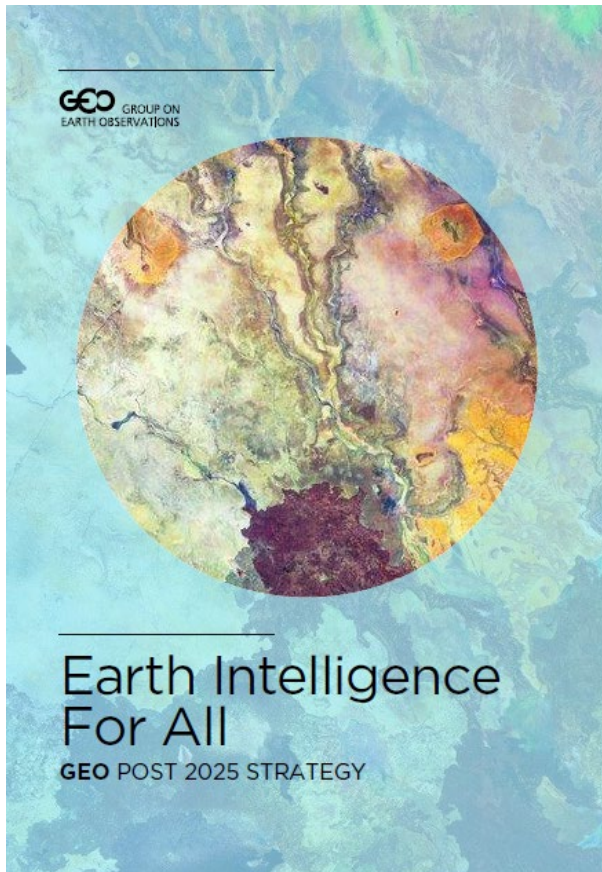
- 現行のGEO戦略（2016 – 2025）が2025年に終了することから、GEO次期戦略が第19回GEO本会合で採択される予定である。
- GEO次期戦略案では、GEOの新たなミッションとして「地球インテリジェンス」の創出を位置づけている。

構成

第1章 導入、 第2章 課題、 第3章 GEOの強み、

第4章 地球インテリジェンス、 第5章 ビジョンとミッション

第6章 行動目標、 第7章 運営モデル、 第8章 評価尺度



GEO次期戦略案の概要（2）

第1章 導入： GEOは政府間会合として「地球インテリジェンス」の概念を定義し、ビジョンとミッション、行動目標及びそれらを実現するための運営モデルを明示する。

第2章 課題： 3つの地球規模危機（気候変動、生物多様性の損失及び化学物質・汚染）をはじめとする複合的な課題について、横断的な対応が必要である。

第3章 GEOの強み： GEOは国際的なパートナーシップとして、地域レベルから地球レベルまでの複合的な課題に対して、分野横断的かつ包括的に対処することができる。

第4章 地球インテリジェンス：

地球インテリジェンスとは地球観測データをはじめとする多様なデータを統合し、それをモデルや予測、シナリオ分析等と組み合わせたもの。課題解決に向けた**政策判断や行動に必要な知識や洞察を提供する。**

地球観測による社会的便益の実現のため、以下の取組を行う。

1. 地球観測における**国際的な公平性を追求**し、様々なニーズが存在するコミュニティに対し、平等にリソースや機会を提供する。
2. 地球観測データだけでなく、「**地球インテリジェンス**」を提供する。

GEO次期戦略案の概要（3）

第5章 ビジョンとミッション：

ビジョン：信頼性の高い地球インテリジェンスが普及し、社会の持続可能な未来が実現される世界を目指す。

ミッション：GEOは政府間会合としての特色を生かして地球規模の社会・環境的課題に対する意思決定に貢献し、その行動を加速させるユーザ目線の地球インテリジェンスを創出する。

第6章 行動目標：3つの地球規模危機への対応を促進するため、以下の5つの目標に焦点を当てる。

- a) 地球インテリジェンスを提供する革新的プログラムの共同制作
- b) アクセス可能な地球インテリジェンスを通じて国際的な公平性を向上させる
- c) 新たなテクノロジーやイノベーションを地球インテリジェンスに統合する
- d) 地球インテリジェンスの発展に関して若者の参画を促す
- e) 地球インテリジェンスに対する理解増進やリソース拡大のための活動への投資

第7章 運営モデル：信頼できるタイムリーかつ統合的で持続的な地球インテリジェンスの提供に必要な運営モデルを採用する。

第8章 評価尺度：戦略実施の成功を評価する尺度は、救命、生計改善、新たなビジネスの機会と雇用の創出、資源の効率的利用、生物多様性の保護、政策決定やその他社会や環境へ与えた影響である。

GEO閣僚級会合について

会合の趣旨

今回のGEO WEEKでは、2019年以來4年ぶりに閣僚級会合が開催される。今次会合においてはGEO次期戦略を支持する「ケープタウン宣言」(GEO閣僚級宣言)が採択される予定である。

11月10日 (金)

- セッション1. オープニングセッション
- セッション2. 「戦略 (Strategy) 」
 - ✓ GEO次期戦略「地球インテリジェンス」について
 - ✓ 地球観測データにおける格差解消について
 - ✓ 若手によるプレゼンテーション
- セッション3. **GEO閣僚級宣言の採択**
 - ✓ GEO閣僚級宣言の採択と施行について

GEO閣僚級宣言案の概要

趣旨

複合的な地球規模課題の解決に貢献するため、**地球インテリジェンスをテーマとしたGEO次期戦略の下で、GEOの価値を提供する**ことを宣言している。概要については、以下の通りである。

第1章 新たな世界： 地域レベルから地球レベルに及ぶ環境、経済、社会課題に対処するにおいて、**地球観測は重要な役割**を果たす。

第2章 新たなGEO： GEOは課題解決のため、地球インテリジェンスをテーマとしたGEO次期戦略の下で、**政府間会合としての価値を提供する**。

**第3章 新たな取組：
(コミットメント)** GEO次期戦略を達成するため、また、よりユーザに寄り添い、地球観測の利点を最大限に活用するためには、**GEO参加国の新たなコミットメントが必要**である。

第4章 今後 : 会議開催の関係者に謝意を表す。**次回のGEO閣僚級会合は4年以内**に開催する。

今後に向けた動き（～2025年）

- 第19回GEO本会合（南アフリカ）でGEO次期戦略が採択されたのち、2025年に開催される第20回GEO本会合に向けて、**GEO次期戦略を実現するための具体的取組の検討**が行われる。
- なお、**2025年以降のGEO WEEK（仮称）**は開催時期を「アースデイ」（毎年4月22日）に合わせ、**4月の開催**となる。2024年にGEO WEEKは開催されない予定である。

GEO（第2期）戦略
2015-2025

GEO次期（第3期）戦略
2026-

2022年11月
第18回本会合

2023年11月
閣僚級会合/
第19回本会合（南アフリカ）

2024年

2025年4月
第20回本会合

戦略検討



ミッション実現のための具体的取組の検討



GEO次期戦略の採択

GEO次期戦略実現ための
取組が識別されたポートフォリオ